

「お昼の放送の時間です」

本当の仲良し

奥州市立胆沢第一小学校 四年

松戸 まつと 那樹 なな

本の題名を見て、私はとてもわくわくした。今から楽しい放送の時間が始まりそうな感じがしたからだ。表紙の絵も二人の仲の良さが伝わり、すぐに読んでみたくなった。

こうへいとかえでは、仲良しではなかった。こうへいは、放送のわりあてをゆずらないし、放送中にかえでのじやまもする。はっきりに言

て、意地悪な人である。私もかえでと同じように、こうへいといっしょに活動すること。は苦手かもしれない。私は、人の話を聞かないで自分勝手な人を見ると、いやな気持ちになり、自分から話そうとしないところがある。だから、一つひとつの言動にイライラする。かえでの気持ちかとても理解できた。

ところが、こうへいがわりあてをゆずりたかないのには、理由があった。いっしょに住むことができないお母さんに放送を聞いても

らいたいからだ。ただの意地悪ではなかった。
私は、二人でしっかりあやまって理由を伝え
ていた場面が心に残った。心の中で思っ
ただけではなく、言葉で伝えるとおたがいが
分かり合うことができると学ぶことがで
きた。

私には姉がいる。家ではほとんどいっしょ
にすごしている。仲も良いが、けんかも多い。
けんかをした時、私の何が悪かったのか分か
っていても、なかなかあやまることができな

いことがある。ふだんから、わたしは自分の
思っていることをはっきりと話さないことが
多い。姉妹だから、いつの間にか仲直りする
ことが多いけれど、これからは言葉で伝えて
いきたいと思う。友達にも自分の気持ちを伝
えることで、きっと今よりもさらに仲を深め
ることができるとはなにかと思う。

かえでがこうへいとのペアがいやだった時
に先生が、「自分の思い通りにいかないって
いうのがさ、いいんだよ」と話していた。私

は、うまくいかないときや思い通りにいかな
いときは、気持ちが悪くなる。先生は、先生
の言葉が気に入らな
た。初めは、失敗してうまくいかないこと
も、続けていくうちに良い結果になること
もあるし、自分の考え方が変わって気持ち
が落ちたりすることがあるはずだ。初めから
良いことばかりでなくても良いのだと自分の
心が軽くなった気がした。

最後に、こうへいとかえでは、いっしょに
活動していくうちに、お互いの良さを知り、
息ぴたりたりの楽しい放送ができた。かえでは、
こうへいとペアで良かったことだろう。私も
最初の印象で苦手だなと感じる人がいたとし
ても、その人の良さを見つけていきたいと思
う。そして、自分の思っていることや感じた
ことを伝え合いながら、たかいに助け合っ
たり支え合ったりできる本当の仲良しの友
達をこれから大切にしていきたい。